広報伊方町

発行所
愛媛県西宇和郡
伊方町

編集
伊方町町長公室

印刷所
尾上印刷所
八幡浜市天神通
電話②0091番

豊かな生活を

夏のスタミナ料理に腕をふるう伊方婦人学校のみなさん

楽しく 料理講習

砂糖大さじ二杯、食塩小さじ一杯、しょう油小カップ一杯、味の素少量、味のつきぐあいは？

少し甘いかな、こうした会話が中央公民館調理室から流れてきます……婦人会のみなさんの料理講習の時間です。

本町では、婦人会活動の教養部門に伊方婦人学校、町見婦人学級が開講されています。

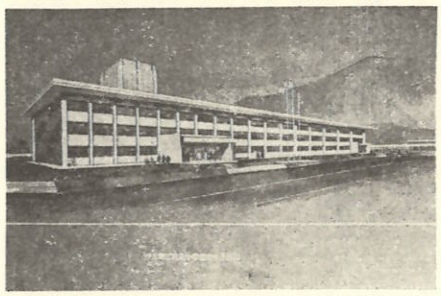
この学校、学級はミカン採収期の十一月、十二月をのぞく毎月開講され、各支部婦人会の役員さん方を対象に行なわれ、教養科目のほかに、開講ごとに料理講習が実施され昼食は、自分たちの手づくりの料理です。料理講習の時間は、特にみんな楽しそう！

調理室には明るい笑い声がひびき、白衣のエプロン姿もよくにあういでたちであざやかな手つきでつぎつぎと美味しそうな料理ができあがります。こうした講習会での料理をその場で終ることなく各支部、家庭で普及し健康づくり、豊かな生活づくりに役立ててください。

ご家庭のスタミナ源はお母さん奥さんの手づくり料理からです。

待望の町見中改築

LL装置、アナライザー導入



町見中学校完成予想図

本町では教育の殿堂である学校教育施設拡充に力を入れており、昭和四十三年には二見小学校、昨年は有寿来小学校、この六月には豊之浦小学校の三校がそれぞれ近代的スタイルをした鉄筋コンクリート造りの建物に生まれかわっています。

また、本年度は町見中学校が本町初の鉄筋コンクリート三階建の校舎に改築されます。

この町見中学校改築は総工事費一億一千九十万円（改築による関連工事費含）、視聴覚教育整備のためのLL装置やアナライザー導入費一千五十万円で、こうしたものを含めますと二億二千万円ぞう巨額となりました。

町が行なう単年度事業では、はじめて総額一億円を越える大事業となったわけです。

町見中学校は、昭和二十九年に木造建設がなされ経過年数はまだ十八年と比較的浅い年数ですが、同校敷地は以前、沼地を埋めたて造成した土地に建築されたものであり、地盤が軟弱なため建物狂損しはじめ再三にわたり補修、補強を行ないましたが、場所的に年に危険校舎に指定されました。

そこで町では生徒の安全を確保するため、当初大きい事業につき二カ年継続事業で建築する計画でしたが、PTA等からの単年度建築の要望が強いことや、三年間の中学校生活のうち二年間も工事のどさくさのなかで生徒が勉強しなくてはならず、こうした教育上の百メートル直線コースと百五十メートルトラックコースがつくられます。

グランドについては、工事用資材置場にもなり、一時は狭くなりますが、完成後は現校舎をとりこわした跡がグランドに整備され、こわします。

基礎杭（コンクリート杭長さ十三メートル）は百十八本

改築される建物は、町内初の鉄筋コンクリート三階建で長さ六十八メートル、幅九メートル、高さ十二、三メートル、延床面積二千平方メートルを有する豪華な建物になります。

建築場所は二見大松線沿（町見中グランド西側）に建設されますが、前記したように地盤が軟弱なため、その対策に長さ十三メートルのコンクリート基礎杭を百十八本もジーゼルハンマで打込まれ強固な基礎になります。

建物一階はスタジオ、放送室、録音室、校長室、職員室、更衣室、印刷室、宿直室、保健室、美術室、美術準備室、理科室、理科準備室。

二階にはLL装置、アナライザー等の電子機器導入の視聴覚室、視聴覚準備室、編集室、司令室、五つの教室。

三階は音楽室、音楽準備室、図書室、四つの教室からなっており各階にある便所は水洗便所です。

また、各室には吸音テックスがついており、騒音防止になり生徒は静かな環境の教室で勉強をすることができます。

現在の校舎は、新校舎ができるまで、そのまま勉強するため解体せず使用し、新校舎完成後にとりこわします。

四電から 六千万円

町見中学校改築にあたり四国電力から改築費用に五千万円、設備費（LL装置、アナライザー導入等）に一千万円、総額六千万円の寄付を受けることになりました。

これは、現在、四国電力の手で本町九町越に四国でただ一つの〝第三の火〟原子力発電所建設の準備が着々と進んでいますが、地元に対する協力費にと多額の寄付を受けるものです。

ここに紙上で紹介しますとともに、厚くお礼申し上げます。

町見中改築費

一般会計

大幅な増額

一億四千九百七十一万円ふやす

伊方町六月議会（第六十九回）定例会は六月十三日にひらかれ、一般会計補正予算などについて審議され原案どおり議決されました。審議された議案のおもな内容はつぎのとおりです。

▽国土調査推進委員条例の制定

ことしから開始する国土調査法による地籍調査を円滑に推進するため、国土調査推進委員をおくことになりました。

一部落十人以内とし町長が委嘱します。（任期は一年です）

また、委員さんが勤務される場合、一日につき千五百円支給されます。

ことし第一年度は大浜、中之浜地区を対象に調査が行なわれ、同地区それぞれ委員が委嘱されました。

▽河内農道新設工事に係る計画概要について

事業費四百万円で延長二百七十三メートル新設されます。幅員は三、五メートルで三百平方メートルブロック積されます。

完成は十二月の予定で、事業効果は労力節げん年間四百人が期待できます。

▽昭和四十七年度伊方町一般会計補正予算（第一号）

今回の六月議会で補正された一般会計予算額は一億四千九百七十一万円で、当初予算額と合算しますと総額七億七千四十四万円となりました。

追加された予算内容の概略は、つぎのとおりですが町見中学校改築費が大幅に増額されたほか、町道亀浦町見線改修工事費などが補正されました。

補正された 予算内容

◎**総務費**

区長さんの研修費四十四万円、スクールゾーン標識設置費、防犯灯設置費、広聴活動の一つとして実施する一目で見る一日町政教室一の開催費、向マイク放送施設費などが補正計上されました。

◎**民生費**

同和対策事業として湊浦二千水排水路工事百三十八万円。

U型側溝によって延長百四十二メートルの下水排水路を整備し環境美化をはかります。

向下水排水路工事三十二万円。

六十メートルの下水排水路を整備します。

◎**農林水産業費**

仁田之浜農道新設設計委託料二十七万円。

湊浦農道新設設計委託料七十六百万円。

町道亀浦町見線改修工事三千五百万円。

小型船舶講習会補助金二十六万円。

伊方漁港海岸保全施設整備費事業六百二十五万円。

中浦海岸の護岸を高潮対策として延長三十二メートル整備されます。しかし、ボーリングの結果によって延長はちがってきますが、地盤良好の場合は、おおむね三十二メートル築造工事がなされます。

大成漁港局部改良事業七百六十二万円。大成漁港内の護岸を改良するものです。この工事も地質のボーリング調査を行ない、安定計算によって強固な高潮対策工事が行なわれます。

◎**土木費**

町道湊浦伊方越線改修工事三百万円。

当初予算では四百万円計上していましたが三百万円プラスされ総額七百万円になりました。

同線の見とおしの悪いカーブや幅員のせまい力所を拡幅改良するものです。

町道亀浦町見線改修工事三千五百万円。

町道亀浦町見線の未開通部分を五百メートル新設するほか、開通部分の改修工事をするものです。

◎**教育費**

九町小学校ゴミ焼却場建設十六万円。

伊方中学校楽焼窯建設十五万円

中学校三年生研修費三十六万円。

野村町大野ケ原にある〝少年自然の家〟へ中学校三年生を対象として二泊三日間の町外研修を行ないます。

こうした集団で町外研修を実施するのは、本町ではじめてのこころみで伊方中（百三十二人）、町見中（八十四人）両校の三年生徒、職員が参加し研修します。

町見中学校改築工事費

今回七千六十三万円補正され、当初予算額四千三十三万円と合算しますと総額一億一千九十六万円の巨額になりました。

改築工事内容は、建築主体工事給排水衛生ガス設備工事、電気設備工事のほか、同校はボーリングの結果、地盤が軟弱なため長さ十三メートルのコンクリート基礎杭百十八本も打ち込む特殊基礎工事改築に伴なう関連工事からなっています。

この関連工事の費用のなかには現在の校舎の解体費や敷地造成費などが、主なものです。

視聴覚教育整備費一千五十万円

町見中学校へ視聴覚教育機器として近代的でユニークな教育ができるLL装置、アナライザー等の電子機器を導入する費用です。

◎**災害復旧費**

田之浦漁港（加周）船揚場復旧工事七十七万円。

鳥津漁港護岸復旧工事費七十三万円。

伊方漁港護岸（川永田）復旧工事二カ所分五十一円。

九町港防波堤復旧工事費四十五万円。

◎**諸支出金**

九町船客待合所用建物建築費百三十六万円。

現在、九町港には客船八幡丸が入港していますが、待合所施設がなく同船利用者は困っていました。特に高校生に利用者が多く、冬季には寒さのなかで船待ちしなくてはならず不便をしていましたが完成すればこうした不便が解消されるわけです。

豊之浦小が完成

盛大に落成式

工事を急いでいました"浜っ子の学校"豊之浦小学校が完成し、六月二十九日落成式が同校講堂で挙行されました。

当日の落成式には町長、助役、収入役の町三役、町議会議員、教育長、教育委員長、委員、町内各小中学校長、各PTA会長等関係者多数のほか八幡浜県事務所長、教育事務所長を来賓に迎え盛大に行なわれました。

式典は高月教育長の開式のことばのあと、山本町長の式辞、栗田教育委員長あいさつ、ついで大本助役によって工事経過報告。

直接工事施工者の手都官組、設計監督者である大建設計工務、十万円以上、一万円以上の寄付者へそれぞれ町長より感謝状が授与されました。

つぎに来賓祝辞にうつり県事務所長、教育事務所長、中元町議会議長からお祝いのことばがあり、このお祝いのことばに対し、同校児童を代表して児童生徒会長中田泰治君、中川義太郎PTA会長、川上校長先生がお礼のあいさつ。

さいごに同校の発展を願い八幡浜県事務所長の音頭で万才三唱が行なわれました。

式典終了後、同校改築を祝いモチまきを新校舎の屋上から行なうようになっていましたが、当日はあいにくの雨天のため講堂内で一般の方々へモチまきを実施しました。

豊之浦小学校は昭和二十三年三月に建設されたもので二十四年間の風雨のため老朽化し危険校舎となったため改築に踏め切ったものです。

新校舎は鉄筋コンクリート二階建で延六百七十平方メートルを有し、二千五百五十万円を投入して改築し、学校教育の殿堂にふさわしい風格ある建物に生まれかわりました。

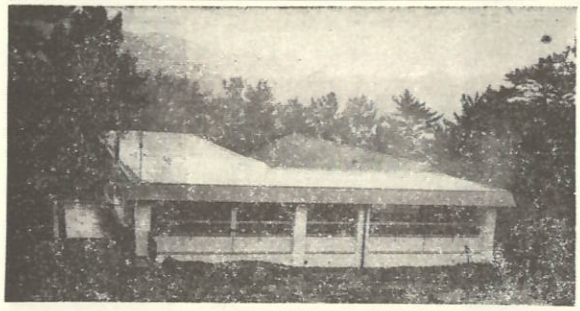
建物は六つの教室のほか理科室、家庭室などがあります。

また、カラービデオ調整車の施設が完備し、各教室にカラーテレビが一台づつ設置されており、よい子たちの視聴覚教育の効力に使用されます。

新装なった同校は、宇和海の潮のかおりがただよう緑の松林に囲まれ、白色に浮かぶ校舎は、松の緑との調和が美しさをかもしだしています。

海、空の青、松の緑、おいしい空気等なものにもかえがたい自然の環境にめぐまれた勉学するには、最適の場所でもあります。

こんど、新しい校舎に敗けないようしっかり勉強して"浜っ子"らしく健康なよい子に成長してください。



緑の松林に囲まれ新装なった豊之浦小学校

児童を代表して
お礼のことばをのべる
中田泰治君

よろこびの豊之浦小のよい子のみなさん

よろこびの声

あたらしいがっこう

一ねん　なかがわすみえ

わたしは　あたらしい　がっこうに　はいってとてもうれしい。
てんじょうも　かべも　まっしろで　でんきもたくさんついている。うしろには　かばんをいれるとだなや、どうぐをおくたなもある。わたしは　こんなきれいないえに　はいったのは　はじめてなので　とてもうれしい。
やさしいおにいさんや　おねえさんが　いっぱいいて　きゅうしょくのせわを　してくださる。
せんせいも　とてもやさしい。
わたしは　こんなきょうしつで　べんきょうするのがうれしい。
でも一つだけ　わるいことがある。つくえがふるい。つくえさえあたらしかったら　なおいい。
でもがまんしよう。
こんどカラーテレビが　つくそうだ。
でんきやさんが　まいにちきて　しごとをしている。
はやく　テレビをみて　べんきょうしたい。
きれいな　きょうしつにまけないよう　しっかり　べんきょうしよう。もった。

スクール・ゾーン標識設置

＝学童に注意＝

木町では、四月から国道を利用して通園、通学する保育所、小学校を中心におおむね五百メートルの範囲内をスクール・ゾーンに設けています。

これは園児、児童の登下校などの際、交通事故を絶対にさせないようにと設定したものです。

町内では水ケ浦ゾーン（水ケ浦小学校、大浜保育所）＝大浜バス停留所西側
伊方ゾーン（伊方小学校、伊方保育所）＝瀬浦自動伊方自動車整備工場前←→給食センター奥←→小中浦大通自動車整備工場前＝九町ゾーン（九町小学校、九町保育所）＝向部落入口←→西部落西端＝加周ゾーン（二見小学校、加周保育所）＝加周金次郎塀←→田之浦バス停留所＝

の四つのゾーンを設定しています。しかし、四つのゾーンを設定してもスクール・ゾーンの標識がなくては運転者も歩行者も、その範囲がわかりません。

そこで町では、これらの標示をするため、四つのゾーン内の十五カ所にスクール・ゾーン標識を設置しました。

運転者のみなさん！
スクール・ゾーン内では、園児児童を絶対停先に考えて安全運転してください。

ぼくらの学校

六年　辻　和男

木町のこの新しい校舎で勉強しようと考えている。ぼくは　この学校で一年くらせて　しあわせだ。

バスの停留所から白い建物が見えるそうこれは、ぼくらの学校豊之浦小学校だ。

このあいだまで工事をしていた学校。たくさんの人が働いていた学校。ブルドーザのうなる音セメントをぐんぐん音いろいろな音がいりみだれてガタ　ガタとやかましい音をたてていた学校。

今は　もう完成その美しさをほこっている。まわりを緑にかこまれた白い校舎は　いっそう美しくきだって　見える緑がこいぼくらの学校。

まわりは　山きれいな空気がいっぱいどこまでもすみわたった空それらに　かこまれいきいきとしている　ぼくらの学校。

ぼくは　学校を見ているときょう年　新しい校舎にはいれず学校を卒業していった人たちのことを思う。

その人たちのぶんまでこの新しい校舎で勉強しようと考えている。ぼくは　この学校で一年くらせて　しあわせだ。

自転車の二人乗り禁止

五月一日から愛媛県道路交通規則の一部が改正されました。

改正されたもののなかから、わたしたちの日常生活のうえで、特に関係の深い自転車の運転にたいする規制が、つぎのように行なわれています。みんなで、ご注意ください。

【二人乗りの禁止】

自転車の二人乗りは禁止になりました。（改正前は交通ひんぱんな道路だけでしたが、今回の改正で県下すべての道路で禁止になりました。）

ただし、十六才以上の方が、未満のこどもを幼児用の乗車装置に乗せる場合はかまいません。

【かささし自転車の禁止】

交通のひんぱんな道路では、かさをさして自転車を運転してはいけません。

【積載の制限】

自転車の後部荷台に荷物を積む場合、荷台の前後それぞれ三十センチメートル、左右それぞれ十五センチメートルを越えてはいけません。

以上の規則に違反した場合は、一万円以下の罰金か、または、過料に処せられます。

この標識に注意を……

夏の交通事故防止運動

七月十五日～八月二十日

七月十五日から八月二十日までの間、夏の交通事故防止運動が行われます。

この運動は、県民総ぐるみ運動として展開されるもので

一、こどもと老人の安全確保
二、過労、暴走運転の追放

の二つが重点目標です。

歩行者も車を運転する方も、つぎのことを守って交通事故のない住みよい町づくりにつとめましょう。

◎みんなで、こどもやおとしよりを交通事故から守りましょう。
◎お母さんは、こどもの手をしっかりにぎって歩きましょう。
◎おとしよりは、道路の横断中と自転車に乗っているときが一番危険です。よく気をつけて！
◎飲酒運転は、絶対しないよう。また、させないようみんなで気をつけましょう。
◎いねむり運転や過労運転は、大きな事故のもととなります。

あぶない　いねむり運転

これから暑さが増すにつれて、毎年、夏は人出が多く、列車や連絡船などが混みあううえ、薄着や暑さで気持がゆるみがちになるのに乗じて、スリや置引いやがらせなどの犯罪が多くなります。

特に多いのはスリで、四国の国鉄のなかで全体の三十二％をしめています。

旅行されるときは、スリなどの被害にかからないよう気をつけてください。

◎荷物を置いたまま、買物をしたり、便所へ行ったりしないこと
◎ワイシャツやズボンのうしろポケットにサイフを入れないこと
◎上衣に貴重品を入れて、窓ぎわにかけるのは、盗んでくださいというようなものです。
◎混雑する場所や両手に荷物を持っているときは、特に注意しましょう。
ハンドバッグを胸にかかえるのもスリにあわない方法です。
◎向かいあわせの座席では、荷物はなるべく前のあみだなへ置くのが安全です。
◎夜間の列車では、女性の極端の服装は犯罪をおこさせるもとになりやすいといわれています。
もし、スリやいやがらせなどの被害にあったときは、ためらわずすぐ、公安職員や車しょう、駅の職員などに知らせてください。

スリにご用心

ハンドバックは胸に

いねむり運転の事故が多く発生します。

いねむり運転は、電柱、ガードレール、駐車中の車にしょう突したり、たんぼに転落するなど大きな事故になります。

いねむり運転を起こしやすいのは

(一) 混雑の道路から交通量の少ない道路にでて走っているとき。
(二) 単調な道路を走っているとき
(三) 同乗者が気持ちよさそうにねむっているとき。
(四) 長時間運転していて目的地に近づいたとき。
(五) 寝不足や長時間運転で疲れてきたときなどが多いようです。

運転中に目がしょぼしょぼする、生あくびがでる、口が乾いてツバがでる、頭が重い、といった状態になるのは、いねむり運転の前ぶれですから

(イ) 窓を開いて、車内の空気を換気する。
(ロ) お茶、コーヒなどを飲む。
(ハ) 車を止め、外にでて深呼吸や軽い体そうをする。
(ニ) 仮眠する。

などして眠気をさましてから運転をつづけるようにしましょう。

なお、いねむり運転をしないためには、毎日の生活を規則正しくまた、すい眠を充分とるなどの心がけが大切です。

夏休みを楽しく

水難・交通事故に注意

真夏を迎え、子どもたちは七月二十八日から八月三十一日までの三十五日間夏休みに入ります。

三十五日間の夏休みが行なわれている意味を、あらためて確認し町内の子どもたちひとりひとりが楽しく、有効な夏休み生活ができるよう、町内各小中学校、PTA愛護班、地域のみなさんが、お互いに協力し合って、夏休みの生活を通じ健全な青少年が育つよう町民総ぐるみで、子どもたちのしあわせを守ってやりましょう。

まず、夏休みの意義目的は

一、学ぶもたちの健康の保持と増進をはかること。

二、子どもたちの自主性を伸ばすこと。

三、子どもたちの個性を伸ばす機会とすること。

などがあげられます。

子どもたちは、教師指導下の学校の生活からはなれ、家庭の生活社会での生活に入るわけです。

そして大部分の児童生徒は夏休を有意義に有効にすごして九月に元気な姿で登校するわけです。

しかし、ともすると夏休みという解放感からか、気のゆるみのためか、非行に走ったり、思わざる事故にあったりして不幸な子どもとなる事例が起きてくるものです。

事故といってもいろいろありますが、特に直接生命をうばわれる水難事故、交通事故などは、恐ろしいいたましい事故となりますので注意したいものです。

また、夏には花火の事故、性犯罪に関した事故も多く発生しています。

町内からこうした事故が起らないよう町民総ぐるみで事故防止に協力いたしましょう。

以下事故防止の注意点をあげてみますと。

水難事故防止

◎保護者のみなさんへ

一、危険な用水堀や池、野ツボなどには柵をつくってなかに入れないようにする。

二、雨上りで増水している川や池などに子どもを近づけない。

三、水泳に行くときは必ず誰とどこへ行くかといって行くよう家庭でシツケておくこと。

四、「きけん」「あぶない」などの立札のあるところでは絶対に遊ばせないようにすること。

五、幼児や小学生の水遊びには必ず、おとなが付き添うようにする。

六、空腹時や疲れているときは絶対に泳がせないこと。

七、危険な場所で子どもが遊んでいるのを見かけたらお互いに注意してやること。(愛の一声をかける。)

◎子どもたちの守ること

一、一人で川や池などに行かない

二、泳ぐ前には必ず準備運動をし急に飛び込むようなことをしない。

三、長い時間水に入っていない。

四、指先きが白くなり、しわができる、くちびるがむらさき色になるなどしたら、水からあがって体をあたためる。

五、水泳中はわるふざけをしない

六、「あぶない」という立札のあるところでは泳がない。

交通事故防止

一、無免許運転の禁止(中学生)

二、とびだしをしない。

三、道路の横断に左右の確認。

四、自転車の二人乗り禁止と、道路にでる時の注意事項を守る。

五、路上遊びの禁止。

六、正しく整備された自転車使用

危険な遊びの事故防止

一、花火遊びの禁止。

二、遅帰り、遊びの習慣をつけない。

三、一人歩きをしない。(特に女子)

四、だまされて連れて行かれたり自動車などにのせられないようにする。

五、友人との交際と遊びに注意。

女性用防犯器

◎一一〇番ブザー　二百八十円

二十分間百メートル四方に鳴りひびきます。

◎SOSミニ・カード　四百円

指で押すと強烈な音がでます。

ご希望のかたは、町防犯協会(係町長公室)まで申し込みください。あっせんいたします。

住宅資金を

ご利用ください

一、貸付対象者

自分で住むための住宅を必要とされる方。

二、収入金額

平均月収が当初償還金の六倍以上ある方。

三、貸付の種類

(一)一般個人住宅

(二)農山漁村住宅

四、申込受付期間

九月三十日まで。ただし、老人同居割増し、または土地資金を併せての貸付は七月三十一日まで。

五、申込受付金融機関

伊予銀行伊方支店、伊方町農業協同組合、町見農業協同組合。

六、選定方法

受付日順により選定する。ただし、貸付予定数に達したときは締切日前でも打切ることがあります。

七、貸付の最高限度

(一)住宅(一般貸付)

面積はいずれも七十㎡

木造　百二十万円

組立木造　百五十万円

(二)土地　百六十五㎡　二十五万円

八、貸付利率

年利率　五、五%

九、返済期間

耐火構造　三十五年以内

簡易耐火　二十五年以内

その他　十八年以内

十、返済方法

元金均等割賦償還で毎月払い。

区分	一般貸付 面積	一般貸付 金額	老人同居割増 面積	老人同居割増 金額
木造	㎡ 70	万円 120	㎡ 80	万円 140
組立木造	70	150	80	170
不燃組立	70	160	80	180
簡耐、耐火	70	170	80	190

町の話題

天徳寺に鐘つき堂

海雨山天徳寺(臨済宗妙心寺派)=住職二宮泰慶=に鐘つき堂が完成し、七月二日盛大に落成式が挙行されました。

総工事費約六百二十万円の費用に建立したものです。

明るくモダンな鐘つき堂

同寺の以前のほん鐘は大東亜戦争中物資不足の際、国策に応じて供出されました。

それ以後、古い歴史をもつ同寺では、ほん鐘がありませんでした。そこで、このたび檀家のみなさん総意のもとに建立されたもので、ほん鐘は重さ五百八十キロ(百五十五貫)あり、京都市で製造された重厚なものです。

中空高くそびえたつ鐘つき堂は屋根のあずき色と白色の壁がおりなす色調は、背面の本堂とよく調和がとれて、より気品のある風格をかもしだしています。

こんご、朝夕々に楽土の建設と、人類永遠の平和を願い、また町民の心のふるさととして天地にこの鐘の美音がひびきわたることでしょう。

母子保健指導車を購入

町に母子保健指導車がはいりました。

この指導車、日産セドリック(排気量1970cc)六人乗りバンスマートな車です。(白色)

広報マイク設備がセットされ、こんご〝ひまわり号〟とともに、母子保健指導車とともに活躍するほか、町内一円の広報巡回車にと幅広く活用されます。

価格は89万円でした。このうち半額は全国自転車振興会より補助されました。

この母子健康指導車は、本町では2台目にあたるものです。

町内2県下4台のうち1台が当町にはいったことになります。

子宮・乳ガン検診

みんなで受診しましょう

例年行なっています子宮、乳ガン貧血の検診が、つぎのとおり実施されます。県ガン予防協会より検診車がまいりますので、三十才以上のみなさんは全員受診してください。

◎町見地区　八月十七日

午後一時～三時　町見中学校

◎伊方地区　八月十八、十九日

午後一時～三時　中央公民館

◎料金=乳ガン貧血の検診費は伊方、町見両農協から助成されます。子宮ガン検診については町より三百円助成し個人の負担は百五十円です。

顔=の=体=操

表情豊かな顔に

×××お茶の間メモ×××

「笑うとシワがいるとか、からだがたるんでくるよふえる」といいますが、だからといって笑いをがまんするかたはないでしょう。

笑うことは顔の筋肉の運動となりむしろ顔の美容にはよいことなのです。

運動をしないでそこで顔の体操を紹介しましょう。

まず口をできるだけあけそのまま左右、上下に動かしてください。そして、〝アイウエオ〟と声をだして唇をうごかしましょう。

つぎは口を閉じて、ほっぺたをフグのように大きくふくらます。鏡をみながら、一回について八つ数えるほどゆっくりやってみてください。

つぎは鼻のまわりにいっぱいシワを作りましょう。くしゃみをするときのようなかっこうをするわけです。つまり顔の筋肉をくしゃくしゃにするような感じです。

さて、今度は目です。目はできるだけ大きくあけて、上下、左右を見るようにします。疲れたら目を閉じて休みます。

「目は口ほどに物を言い」といわれるように目の表情も大切です。

鏡をみながら目で笑うことや、目の動きを研究してみましょう。

目が終ったら、つぎは両手を額に当てて上へ押し上げるようにしましょう。また、手をこめかみに当てて押しましょう。

この体操は五分もあればできます。数カ月もつづければたるみかけた筋肉をしげきして血液の循環をよくし、表情豊かな顔になるはずです。顔だちはそれほどよくなくても何となくひきつけられる魅力のある人がいます。それはその人の表情が豊かだからです。豊かな表情は女性の心の表現で、心の豊かさを示します。

さらにまた、毎日をくよくよとすごさずに、よく笑い朗らかにすごすことがからだの健康にもよいことをお忘れなく。

新役員紹介

昭和四十七年度伊方町見両婦人会、伊方町青年団協議会の各役員さんがきまりましたので紹介します。

こんご一年間婦人会青年団運営に格別のご尽力をいただきますみなさんのご協力をお願いします。

◎伊方婦人会

会長　篠沢タケ子(川永田)

副会長　石崎みゆき(中浦)

会計　松下イトエ(仁田之浜)

書記　山本テルキ(中浦)

○伊方婦人会支部長

大浜=黒田ナヨコ　中之浜=門田ハル子　仁田之浜=堀田三重子　河内=山口英子　湊浦=政木サツエ　小中浦=二宮イセ子　伊方越=崎野アサ子　亀浦=大沼美幸　中浦=井上高子　川永田=菊池マシエ　豊之浦=高石ヨシカ

◎町見婦人会

会長　古田シヲ(田之浦)

副会長　古田百代(加周)

〃　池田タツ子(奥)

会計　二宮久恵(加周)

○町見婦人会支部長

奥=渡辺ムツ子　向=藤原清子　畑=河野フジエ　須賀=高田ツヤ子　久保=得能幸子　西=山下フサ子　二見=神山隆子　加周=鈴木美恵子　田之浦=田中千代子　古屋敷=井桜サチ子　鳥津=川口トキエ

◎青年団協議会

会長　波戸福一郎(大浜)

副会長　上野修二(河内)

〃　村井哲郎(須賀)

〃　松下久子(仁田之浜)

〃　田丸せい子(奥)

事務局長　中井一男(中浦)

○分団長

大浜=吉谷友一　中之浜=門田文昭　仁田之浜=米沢達広　湊浦=川口清二郎　河内=安部民生　小中浦=谷口春茂　育寿来=兵頭千尋　中浦=奥田光昭　川永田=増田愛明　豊之浦=竹内伸太郎　奥=辻泰芳　向=川内紀　東=川縁清国　西=菊池博史　加周=井上幹肇

赤ちゃんコンクール
美加ちゃんら晴れの表彰

昭和四十七年度の赤ちゃんコンクールが行なわれました。

昭和四十六年一月一日から十二月三十一日までに生まれた赤ちゃんを対象に行なわれ、優秀赤ちゃんに美加ちゃんら二十四人、未熟児の部六人の赤ちゃんがそれぞれ表彰の栄に輝きました。

どの赤ちゃんも両親の愛情を一身に受け、まるまると肥えた元気な赤ちゃんばかり！

こんごは、体位の向上とあわせて、精神的な面でも健全に育ってください。

特にバランスのとれた栄養食を与えることがなによりです。

すくすくとよい子に成長してください。

今年度表彰された赤ちゃんは、つぎのとおりです。

◎健康優秀赤ちゃん

部落　保護者　赤ちゃん名

大浜　谷口　惟泰　美加

中之浜　池内　隆雄　知律
〃　菊池　仁志　安光
仁田之浜　松下　孝光　真由美
〃　亀井　清弘　大司
河内　藤堂　勉　直美
湊浦　大松　栄　加代子
〃　木戸　文博　史郎
〃　木下　力　賀代
小中浦　赤家部市雄　孝
中浦　小林　昭弥　弘
〃　奥田総一郎　聖紀
川永田　阿部　幸晴　直昭
〃　阿部　真光　光治
豊之浦　渡辺　信夫　健二
〃　渡辺　忠義　祥正
〃　谷口　基　美奈
伊方城　井関　勝彦　千恵
向　田中　一夫　英津子
畑　坂戸　亨　千恵
須賀　池田　仲夫　佐登子
二見　中村　清昭　厚
田之浦　古田　博昭　努
大成　吉田宇佐彦　加代
仁田之浜　寺井貞明
明　彦
川永田二　橋本正志
真　琴
二見　成本　実
ゆか
加周　西村吉一
〃　千恵
〃　三代
吉屋敷　池田　甲
真喜子

◎未熟児表彰

両親の愛情がいっぱい
＝伊方地区診査会＝

就任あいさつ

心と心の教育めざす

中央公民館長　藤井民生

かつては天国の陽気がつづく秋、町民のみなさんには、益々ご清栄のことと お喜び申し上げます。

このたび、はからず も五月二十二日付をもって中央公民館長の大任を命ぜられ過日より勤務いたしています。

今日、わが国の社会の移りかわりは急速を極め経済に、技術に驚くべき発展をとげ、世界のトップクラスにランクされるまでの物質的文化国家を築きあげました。

しかし、その反面、精神的文化はなおざりにされたというよりも低下した状態だと思います。

身の毛もよだつ各種の狂暴事件、自然を顧みいる酷薄、その他の公害等。他をかえりみず自己の利益のみを追求する今日の社会は「個人のそう失」「人間疎外」により存します。

このような重大使命の城である中央公民館の館長という重職を、専門的な経験も知識もないわたくしが汚すことになりましたが、手さぐりながらわたくしなりにどん身の努力を傾注する考えです。

みなさんのご指導とご叱声をお願いいたします。

社会教育については素人ですが、この重任に全力投球する覚悟です。よろしくお願い申し上げます。

社会秩序の乱れを生じつつある現状は、地域連帯感の欠如、人間疎外、民館が社会秩序の回復、人間尊重、心と心のかようあたたかい地域づくりのため、いろいろな問題解決に有機的な活動を推進しなくてはいけません。

それにはまず、町民のみなさんすべてが協力しあって公民館活動の必要性を理解いただくことがなによりも急務。他の公害等の解決に有機的な活動を推進しなくてはいけません。

そこで、これらを克服して明るい豊かな心をもった地域社会づくりが急を要する問題と考えます。

地域の社会教育活動、文化活動の拠点として重要な役割を果す公民館がいよいよ期待されます。

事業所統計調査ご協力を

九月一日から全国いっせいに事業所統計調査が行なわれます。この調査は三年に一回実施され国勢調査とならぶ国のもっとも基本的な統計調査です。

町内の事務所、工場、営業所、飲食店、旅館をはじめ学校、病院、神社、寺院、農業法人にいたるまで、あらゆる種類の事業所について経営組織、事業内容や従業者数などを調べ、都道府県、市町村ごとの事業所数、従業者数の規模やその産業別構成を明らかにするもので、いわば日本の産業の見取図をつくる統計調査です。

この調査からつくられる統計は国、県、町での経済政策、地域開発計画、国民所得の推計、地方交付金の算定などのため欠くことのできない基本的な資料として使用されます。

なお、この調査は課税など統計以外の目的に使うことは絶対ありませんから調査員が訪問の際には調査の重要性を理解いただき、ご協力をお願いします。

災害遺児手当
月額千円を支給

交通災害、労働災害、天災等によってお父さんまたは、お母さんがなくなられたりした場合、その家庭の義務教育終了前の遺児に、月額千円の災害遺児手当が支給されます。

もし該当すると思われる家庭では、役場民生課へお問い合わせください。申請書は同課に準備してあります。

ちびっ子紹介 (3)
岡本ルミ子ちゃん
（川永田）

岡本ルミ子ちゃん（伊勢利氏長女）は現在三歳二カ月です。

ヨチヨチ歩きも卒業し行動範囲もぐんと広くなり、ちょっとしたスキにイタズラをよくしますが、これも好奇心のあらわれで知識欲の強い現でもあります。

小さい お手々に大きな受話機、「もしもし」誰と話しをしているのかな？

なん、か表情豊かでおもしろい角度からとっています。

チャメッケタップリのセンスあふる作品です。

コダック社のカラーフィルムを使用しての作品で光沢のある美しい仕上がりとなっています。

（あなたのお子さんも、このちびっ子紹介欄に）

感電事故の防止

最近配電線近くの建築現場や宅地造成の作業中に建築材などが電線に接しよくしたり、ダンプカーやブルドーザーが電柱や支線を引かけて電線を損傷する事例が多数おきています。

このような場合は事故停電となって一般の家庭や工場などにいわくをかけるし、最悪の場合は作業者や一般公衆の人たちが感電する危険が多分にあります。

配電線の近くで建築工事、土木工事、樹木の伐採などする場合はかならず四国電力へ連絡してください。

なお、「電線が切れている」「電線から火がでた」「電線に物がかかっている」「電線から大きな音がした」「電柱が倒れかかっている」など何でも結構ですから配電線の異状を見聞されたときは四国電力へご一報願います。

＝お礼＝

鳥取県倉吉市海田山の下六十の一、大津デパート内にお住いの城岡弘孝氏（奥出身）より三千円。

松山市小栗町五〇一番地にお住いの阿部初男氏（九町出身）より三千円。

宇和島市丸の内にお住いの竹谷近雅氏（魚浦出身）より一千円。

下関市川中木町五六の一にお住いの井関登氏（伊方鮎出身）より二千円。それぞれ広報編集の費用にと寄付いただきました。紙上より厚くお礼申し上げますとともに健康とご活躍をお祈り申し上げます。

たばこは町内で買いましょう

ことし町の台所へ入ってくる、たばこ消費税は約800万円予算化されており、町の大きな財源になっています。　たばこは、ぜひ町内で買いましょう。

人

昭和47年5月末現在
世帯数　2,467戸（＋2戸）

人口　9,203人（男4,386人（＋9人）
（＋10人）女4,817人（＋1人））

えんむすび
昭和47年5月1日
5月31日

お誕生
おめでとう
昭和47年5月1日
5月31日

おくやみ
昭和47年5月1日
5月31日